

「Google グループ」を通じた個人情報の漏えいに関するお詫び

2013年8月16日

会 員 各 位

早稲田大学日本語教育学会会長

拝啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、当学会の運営にはご尽力賜りまして、心より感謝申し上げます。

すでに皆様、新聞やHP等でご存じのことと思いますが、去る8月9日、早稲田大学大学院日本語教育研究科・日本語教育研究センターの助手が業務に利用していた「Google グループ」で、個人情報にアクセス可能な状態となっていたことが外部からの指摘でわかりました。「Google グループ」は、初期設定のままでは誰でも閲覧が可能のため、登録メンバー内だけで利用するには設定を変えて閲覧制限をかけなければなりませんでした。助手は業務のため、2013年4月から「Google グループ」を利用しておりましたが、当学会事務局を務めていたため、メール文書の中には、早稲田大学日本語教育学会の会員に関する情報が含まれておりました。当学会といたしましては、会員各位の信頼を損なう事態を招いたことにつきまして、責任を痛感するとともに深くお詫び申し上げます次第です。

なお、アクセス可能となっていた個人情報は、以下のとおりです。

- ・2013年度早稲田大学大学院日本語教育研究科新入生名簿  
(学籍番号、氏名、メールアドレス)
- ・早稲田大学日本語教育学会名簿(氏名、所属研究室、会費支払状況)
- ・早稲田大学日本語教育学会 2013年度春・秋 運営委員会名簿(氏名、メールアドレス)
- ・早稲田大学日本語教育学会 2013年秋季大会発表 査読結果(氏名、査読結果)
- ・早稲田大学日本語教育学会からのメール往返信(氏名、メールアドレス、メール内容)

外部からの指摘後、直ちに、関係者以外は掲載内容にアクセスできないよう設定を変更しました。また、「Google グループ」に掲載されていた個人情報の内容を確認し、該当した方々にメールおよびホームページにて事実をご報告し、お詫びを申し上げます。

学会運営に関しまして、このような事態を招きましたことを深くお詫び申し上げるとともに、今回のことを重く受け止め、今後、二度とこのようなことが起きることがないように、再発防止に努めます。学会運営にかかわる事務局に対しては、本学の教職員を対象とした情報セキュリティ、学術研究倫理、ハラスメント防止に関する研修システム「教職員セルフマネジメントセミナー」の受講を徹底いたします。

なお、9月14日には、早稲田大学日本語教育学会秋季大会を開催の予定です。その際、本件の経緯と対応についてご説明させていただく予定です。また、何かございましたら、下記事務局までお問合わせください。

【本件に関するお問い合わせ先】

早稲田大学日本語教育学会事務局 E-mail : [wnkg-jimukyoku@list.waseda.jp](mailto:wnkg-jimukyoku@list.waseda.jp)

敬具